

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名	作成年月日	直近の更新年月日
鳥取市	高草地域（口細見地区）	令和3年3月29日	年 月 日

1 対象地区の現状

① 地区内の耕地面積	14.9 ha
② アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	8.6 ha
③ 地区内における30才以上の農業者の耕作面積の合計	8.6 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	7.2 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0 ha
④ 地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.2 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

- 集落営農組織の構成員の高齢化が進んでいる。
- 相続者不明の農地が増えてくることが予想され、貸借や耕作の継続が難しくなる。
- 不在地主の増加や住民の減少により、地区内にいる人の作業負担が大きく、水路掃除などが困難になってきている。
- イノシシ等の鳥獣被害

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

口細見地区の農地利用は、中心経営体の2名が担っていく。地区内の個人が耕作できなくなったら、中心経営体の集落営農組織が担っていく。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針（任意記載事項）

農地中間管理機構の活用方針

農地の貸借は、農地中間管理機構を活用する。

基盤整備事業への取組方針

湿地があり排水管理が問題になっている。農地の大区画化等の基盤整備は、必要に応じて検討する。

鳥獣被害防止対策の取組方針

ワイヤーメッシュの設置を計画的に進めている。ただ、設置済みのものが錆びたり曲がったりしているため、今後は強度や耐久性のある丈夫なものを設置するよう取り組む。